

# 第2次石岡市行財政改革大綱 効果額一覧

《令和4年8月16日現在》

《考え方》 石岡市行財政改革実施計画（平成27年度～令和3年度）取組46項目のうち、効果額が算定可能な取組11項目を抜粋して算出。

【単位：千円】

大No.	小No.	実施項目	実施目標	効果額分類	効果額の算定方法・考え方	効果額内訳						効果額合計【C】	将来にわたる1年あたりの効果額【D】	
						H27	H28	H29	H30	R1	R2			R3
1. 財政運営の充実 【取組率：89.5%】														
(1) 公共施設等の最適化														
1	①	公共施設等総合管理計画の推進	公共施設等総合管理計画に基づく取組の実施 10年ごとに計画の見直しを図りながら、令和38年度までに施設総量（延床面積）の20%削減	試算値【A】	《石岡市公共施設等総合管理計画から算出》 ①施設保有量に基づく年間更新コスト：29.5億円 ②財政制約ラインによる公共施設経費：14.3億円 ①-②＝効果額：15.2億円	-	-	-	-	-	1,520,000	1,520,000	3,040,000	1,520,000
2	②	ファシリティマネジメントの推進	ファシリティマネジメントの推進による公有財産の適切な管理運用 令和38年度までに施設総量(延床面積)の20%削減・遊休資産の有効活用	実績値【B】	市の公有財産（普通財産）売却実績	7,018	5,160	254,666 ※旧八郷南中学校の売却を含む	15,630 ※旧小幡地区公民館の売却を含む	74	80,929	5,343	368,820	-
(2) 歳入の確保														
12	④	ふるさと応援寄附金の推進	ふるさと応援寄附金2億円	実績値【B】	各年度の寄付実績から平成25年度実績（大綱策定前：35,301千円）を除いた額 ※ H26年度中よりふるさと応援寄附金の増に尽力していたことから、H25の額と比較して算定。	250,324	338,964	213,494	87,811	117,843	127,409	130,964	1,266,809	125,405
(3) 歳出の最適化														
15	②	施設維持管理経費の縮減（農産物直売センター石岡そだち）	廃止とし、借地返還の推進	実績値【B】	施設廃止後の借地料	-	-	-	75	300	300	300	975	300
16	③	施設維持管理経費の縮減（ふれあい農園）	区画整理及び規模縮小（土地返還）	実績値【B】	規模縮小前の実施経費（借地料・管理委託料）から縮小後の実施経費を除いた額	-	-	-	526	616	677	800	2,619	800
17	④	補助金の見直し	令和4年度までに、令和元年度補助金の10%以上を削減 ※本市に財政負担がないもの及び国・県の制度によるもので、市が負担する額について市の裁量がないものは除く	実績値【B】	補助金の減額・廃止によって削減できた額 ※本市に財政負担のないもの及び国・県の制度によるものが負担する額について市の裁量が何ものを除く ①H28～R1は、R27の数値を基準 ②R2～R3は、R1の数値を基準	-	64,964	28,483	16,318	-3,752	-17,164	-27,200	61,649	-
2. 人財の強化 【取組率：100%】														
(2) 組織・機構の最適化														
24	③	計画的な職員数の管理	中長期的な視点から、正規職員だけでなく会計年度任用職員を踏まえた職員数の管理 ・行政職の職員数 R2.4.1：516人 R8.4.1：496人	実績値【B】	定員帰帰指標※に職員単価を乗じた額から決算額ベースの総人件費を除いた額 【※定員帰帰指標】 地方公共団体職員数と人口・面積との相関関係分析に基づき、人口と面積のみで一般行政と普通会計職員数を試算する簡易指標	338,804	312,003	204,515	109,327	80,618	-36,036	-99,845	909,386	-

大 No.	小 No.	実施項目	実施目標	効果額 分類	効果額の算定方法・考え方	効果額内訳							効果額 合計【C】	将来にわたる 1年あたりの 効果額【D】	
						H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3			
<b>3. 協働によるまちづくりの推進 【取組率：100%】</b>															
<b>(2) 民間活力の活用</b>															
29	①	窓口業務等の民間委託	民間委託の検討結果に基づき、窓口業務等の民間委託の推進	実績値【B】	廃止前の恋瀬出張所実施コストから瓦会郵便局への業務委託料を除いた額	-	-	-	-	-	-	6,399	6,399	6,391	
30	②	多様な施設管理・運営制度の活用	施設管理方法の見直しによる、指定管理者又は民間委託導入施設数の拡大 (数値目標：指定管理者制度の新規導入施設数4施設)	試算値【A】	茨城県フラワーパーク指定管理料が変更になったこと(0円)に伴う削減額	-	-	-	-	-	-	-	-	68,670	
<b>4. 行政サービスの最適化 【取組率：100%】</b>															
<b>(1) 行政運営の効率化</b>															
37	①	内部事務の見直し	全庁体制による内部事務の見直しによる職員の改善意識の向上	実績値【B】	① AI-OCRおよびRPAの効果額 ② AI議事録システムの効果額	①	-	-	-	-	-	107	305	412	-
						②	-	-	-	-	-	240	1,572	1,812	-
38	②	新たな広域連携の推進	令和2年3月30日に新たに締結した「石岡市・行方市・小美玉市・茨城町における公の施設の広域利用に関する協定書」に基づいた、継続的な周知活動による利用促進	実績値【B】	ごみ処理広域化に伴うごみ処理場統合等の効果額【計画期間中の効果額】 ①イニシャルコスト削減額+②R3年度ランニングコスト削減額 【将来にわたる効果額】 ランニングコスト削減額	-	-	-	-	-	-	183,310	2,463,310	183,310	

【単位：千円】

効果額のうち、 試算値【A】の合計額=①	3,040,000
効果額のうち、 実績値【B】の合計額=②	5,082,191
計画期間中の効果額合計 ①+②=【C】	<b>8,122,191</b>
将来にわたる1年あたりの 効果額合計【D】	<b>1,904,876</b>

**計画期間中（平成27年度～令和3年度）の効果額**  
**将来にわたる1年あたりの効果額**

**81.2 億円**  
**19.0 億円**